



2023 年 12 月 20 日

ソニー銀行株式会社とのウォーキング・キャンペーンに伴う

TABLE FOR TWOへの寄付実施について

～業務提携によるサステナビリティ連携施策の実施～

千葉銀行（頭取 米本 努）は、ソニー銀行株式会社（代表取締役社長 南 啓二、以下「ソニー銀行」）と共に、寄付活動と社員の健康増進を目的とした、社員向けの寄付付きウォーキング・キャンペーンを実施し、特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO International（代表理事 小暮 真久、以下「TABLE FOR TWO」）へ寄付を行いましたので、お知らせします。

TABLE FOR TWOは、世界の食の不均衡解決を目指し、開発途上国の学校給食等への支援を実施しています。

本キャンペーン※¹は、TABLE FOR TWOへの寄付支援と社員の健康増進を目的とし、2022年10月に締結したソニー銀行との業務提携※²によるサステナビリティに係る連携施策として共同開催したものです。

事前にエントリーした社員のうち、千葉銀行では期間中48万8,000歩、ソニー銀行では期間中24万歩（いずれも1日あたり8,000歩目標）の達成者ひとりにつき、子どもたちへの給食15食分、合計で7,995食分をTABLE FOR TWOに寄付しました。

<実施結果>

実施者	実施期間	参加人数	達成者数
千葉銀行	10月1日（日）～11月30日（木）	668名	420名
ソニー銀行	11月1日（水）～11月30日（木）	173名	113名

今後も、両行では、デジタル技術や商品・サービスの相互提供、テクノロジーの活用についての共同研究、さらに新商品・新サービスの創出に向けて取り組みを進めるとともに、サステナビリティの活動においても連携を図ってまいります。

※¹ 千葉銀行によるウォーキング・キャンペーンは、千葉銀行健康保険組合が実施。キャンペーンに伴う寄付は、千葉銀行が実施。

※² ソニー銀行株式会社との業務提携について

https://www.chibabank.co.jp/data_service/file/news20221031_03_001.pdf

当行グループは、「一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする」をパーパスに掲げ、地域の社会的課題解決に貢献するなど社会的価値を提供し、地域に寄り添うエンゲージメントバンクグループを目指します。

以 上

<本件の取組みに関するゴール>

